

老年看護学【老年看護学援助論】

担当教員	小林 正嘉 柴田 亮子・村上 望美	所 属	専任教員 平鹿総合病院
対象学年/開講時期	第2学年/前期	単位数(時間数)	2単位(30時間)
履修の目的	老年期の健康障害の特徴とその家族への援助方法を学ぶ		
授業の形式	主に講義形式と演習を行い、視聴覚教材も活用する		
成績評価の基準等	出席・テスト・講義中の態度・課題を総合的に評価する		

【教科書・参考図書】

番号	書 名	発行所
①	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学	医学書院
②	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護病態・疾患論	医学書院
③	写真でわかる高齢者ケア	インターメディカ

【授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員
第1回 ～ 第7回	高齢者の アセスメント	1. 身体の高齢変化とアセスメント 1) 食生活 摂食・嚥下障害、低栄養、誤嚥性肺炎 2) 排泄 排泄障害(排尿障害・排便障害) 3) 睡眠 (睡眠の障害、生活リズムの変調) 4) 清潔 5) 基本動作と環境 (転倒、廃用症候群) 6) 高齢者のコミュニケーション (失語症・構音障害含) アセスメントとケア 7) セクシュアリティ・社会参加への看護	①②③	小 林
第8回 第9回	高齢者によくみられ る身体症状と看護	1) 痛み 2) 倦怠感 3) 発熱 4) 脱水 5) フレイル	①②③	小 林
第10回 第11回	疾患を持つ高齢者 への看護	脳血管障害(脳梗塞・脳出血) パーキンソン病	①②③	柴 田
第12回 第13回		認知症	①②③	村 上
第14回 第15回		骨粗鬆症・リウマチ・COPD 聴覚の障害 視覚の障害(白内障・緑内障)	①②③	小 林
修了試験				